

## 概要

体を使った体験ゲームイベントの開催を通じて、地域内での交流機会を創出するとともに、事業参加者を増やすことで、コミュニケーションがしっかりと取れる地域へと成長することを目指しています。

## 活動内容

- 令和3年度は、東京オリンピックの開催にあやかり、子ども達が「やってみたい！」と思う競技を準備した地域のオリンピック（→ゆめリンピック）を計画しました。
- 体験ゲーム企画を募集したところ43通のゲーム企画が寄せられ、その中から安全性やゲーム性を考慮したうえで、家や学校ではできない5つの競技を選定しました。
- イベント当日は100名を超える選手（小学生・中学生）が競技に参加して競い合い、表彰式では上位チームに金・銀・銅メダルが授与されました。
- 会場に設けたステージでは、合唱・音楽・ダンスなどでイベントを盛り上げ、ステージを囲むようにレイアウトされた飲食店やイートインでは、多くの子どもたちが商店会のお店と触れ合うことができました。



ポップスレーカーリング



ローションピンボール



トライまとロン



公式シンボルGOENをみんなで

## 活動団体と事業の概要

活動団体	東雲地区商店会
活動場所	段原中学校（令和3年度）
活動時期	令和3年4月～12月
スタッフ	東雲地区商店会会員（45名）

事業費	H31年度：201万円 R3年度：198万円 R4年度※：158万円
補助金以外の主な収入	商店会会費、競技参加料、出店料等
主な支出	ゲスト謝礼、体験ゲーム制作資材、会場設備借上げ等に係る費用

※R4年度は予定

## ポイント

- ★ イートインでの定期的なアルコール消毒や、来場者記録を残すなどの感染防止対策を徹底し、「With コロナ」でのイベントを開催することができました。
- ★ イベントを重ねるにつれ、地域の方々が率先して運営ボランティアに参加してくれるなど、住民との強いコミュニケーションを築くことができています。